

平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月1日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社ワンダーコーポレーション

コード番号 3344 URL <http://www.wonder.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 日下 孝明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長

(氏名) 塚田 英雄

TEL 029-853-1313

四半期報告書提出予定日 平成24年10月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	32,930	7.3	285	△32.7	354	△24.7	49	—
24年2月期第2四半期	30,696	△0.8	424	252.9	470	205.8	△761	—

(注) 包括利益 25年2月期第2四半期 68百万円 (—%) 24年2月期第2四半期 △761百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年2月期第2四半期	951.15	—
24年2月期第2四半期	△14,880.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年2月期第2四半期	29,944	10,317	34.3	190,852.49
24年2月期	26,746	10,173	37.9	198,096.91

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 10,266百万円 24年2月期 10,132百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年2月期	—	0.00	—	2,500.00	2,500.00
25年2月期	—	0.00	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	2,500.00	2,500.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	72,400	10.2	1,600	25.6	1,650	19.6	530	—	10,137.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 株式会社サンレジャー、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期2Q	54,036 株	24年2月期	54,036 株
25年2月期2Q	244 株	24年2月期	2,887 株
25年2月期2Q	52,282 株	24年2月期2Q	51,149 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
5. 補足情報	9
セグメント別商品別販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年3月の東日本大震災からの復興需要などを背景に緩やかな回復傾向にあるものの、欧州債務危機の再燃、円高の長期化などの影響を受け、景気の先行きは依然不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは更なる事業拡大のため、資本業務提携先である株式会社サンレジャーの株式を6月1日に追加取得し、子会社化いたしました。

WonderG00事業におきましては、お客様のスマートフォンで認証フリーの高速Wi-Fi環境と店内限定コンテンツをお楽しみいただけるサービス「WonderG00 Touch!」を4月より開始いたしました。特にコンテンツの一つである「LIVEonline」につきましては、WonderG00守谷店のライブスタジオ「G00st」で行なっているライブ映像を直営全店に同時配信しております。また、FMラジオ放送局bayfm様との共同番組として「Touch! the DREAM」の生放送を店頭で動画配信しております。今後も、この「WonderG00 Touch!」を通じて、店舗をコンテンツとお客様が集まる場所、ネットとリアルが融合するハイブリッド型店舗として進化させてまいります。

商品面では、株式会社サンレジャーの子会社化に伴いレンタル商品が好調に推移したものの、携帯電話の販売台数の伸び悩みや、コミックの主力タイトル不在による書籍部門の売上不振により、厳しい状況が続きました。

WonderREX事業におきましては、買取品の補修を集中して行うリペアセンターを業務拡大のため移転し、補修効率の更なる向上に努めてまいりました。

商品面では、宝飾祭や着物市などのイベントを毎月行い、カテゴリ単位の商品を豊富に品揃えすることで、お客様の満足度向上を図りました。

店舗面におきましては、当第2四半期連結会計期間末の直営店舗数は149店舗、F C店舗数は25店舗となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は32,930百万円（前年同期比7.3%増）、営業利益285百万円（前年同期比△32.7%減）、経常利益354百万円（前年同期比△24.7%減）、四半期純利益49百万円（前年同期は761百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3,197百万円増加し、29,944百万円となりました。主な増加は、株式会社サンレジャーを子会社化したこと等により「流動資産」が1,521百万円、「有形固定資産」が409百万円、「無形固定資産」が660百万円、「投資その他の資産」が606百万円それぞれ増加しました。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ3,054百万円増加し、19,627百万円となりました。主な増加は、株式会社サンレジャーを子会社化したこと等により「流動負債」が2,283百万円、「固定負債」が770百万円それぞれ増加しました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産の部は、前連結会計年度末に比べ143百万円増加し、10,317百万円となりました。これは主に四半期純利益49百万円の増加と、剰余金の配当127百万円の支払い、自己株式の処分212百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年7月26日付で公表しました連結業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間において、株式会社サンレジャーの株式を取得したことにより、株式会社サンレジャーが連結子会社となりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	964,230	1,516,370
売掛金	859,721	860,964
商品	9,457,339	10,154,873
貯蔵品	22,789	25,089
未収入金	1,513,793	1,586,203
繰延税金資産	808,361	881,536
その他	597,456	719,764
貸倒引当金	△2,563	△2,457
流動資産合計	14,221,130	15,742,343
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,747,782	4,930,807
その他(純額)	1,497,976	1,724,873
有形固定資産合計	6,245,758	6,655,680
無形固定資産		
のれん	—	647,710
その他	315,957	328,754
無形固定資産合計	315,957	976,465
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4,716,087	5,091,777
その他	1,326,984	1,640,365
貸倒引当金	△79,265	△161,981
投資その他の資産合計	5,963,806	6,570,161
固定資産合計	12,525,523	14,202,307
資産合計	26,746,653	29,944,650

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,305,791	6,159,740
短期借入金	3,650,000	4,260,000
1年内返済予定の長期借入金	1,254,496	1,456,108
未払法人税等	21,258	196,967
賞与引当金	145,819	173,306
ポイント引当金	1,348,775	1,391,427
災害損失引当金	4,730	—
その他	1,408,112	1,785,053
流動負債合計	13,138,983	15,422,603
固定負債		
長期借入金	1,760,150	2,417,526
退職給付引当金	186,281	190,003
長期預り保証金	280,908	305,158
資産除去債務	484,914	495,889
その他	721,721	795,965
固定負債合計	3,433,975	4,204,543
負債合計	16,572,958	19,627,146
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,358,900	2,358,900
資本剰余金	2,360,793	2,379,688
利益剰余金	5,625,339	5,542,867
自己株式	△212,931	△15,230
株主資本合計	10,132,103	10,266,225
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	355	111
その他の包括利益累計額合計	355	111
新株予約権	41,236	41,068
少数株主持分	—	10,097
純資産合計	10,173,694	10,317,504
負債純資産合計	26,746,653	29,944,650

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
売上高	30,696,418	32,930,817
売上原価	22,653,916	23,700,370
売上総利益	8,042,501	9,230,446
販売費及び一般管理費	7,618,014	8,944,911
営業利益	424,486	285,535
営業外収益		
受取利息	23,830	22,276
受取手数料	49,565	61,564
その他	32,129	47,299
営業外収益合計	105,525	131,140
営業外費用		
支払利息	59,482	60,966
その他	211	1,372
営業外費用合計	59,694	62,338
経常利益	470,318	354,337
特別利益		
固定資産売却益	1,242	7,177
貸倒引当金戻入額	1,064	—
新株予約権戻入益	1,367	167
災害見舞金	22,281	—
特別利益合計	25,955	7,344
特別損失		
固定資産除却損	25,061	—
減損損失	110,128	44,608
貸倒引当金繰入額	—	90,116
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	224,321	—
災害による損失	295,138	—
訴訟和解金	780,000	—
特別損失合計	1,434,649	134,724
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△938,375	226,957
法人税、住民税及び事業税	40,993	167,324
法人税等調整額	△218,245	△9,180
法人税等合計	△177,251	158,143
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△761,123	68,813
少数株主利益	—	19,085
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△761,123	49,728

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△761,123	68,813
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40	△293
その他の包括利益合計	△40	△293
四半期包括利益	△761,164	68,520
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△761,164	49,484
少数株主に係る四半期包括利益	—	19,035

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(自己株式の処分)

当社は、平成24年4月26日開催の取締役会決議に基づき、第三者割当による自己株式の処分することを決議し、平成24年6月1日付で普通株式2,887株を処分いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が18,895千円増加、自己株式が212,931千円減少し、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金は2,379,688千円、自己株式は15,230千円となりました。

5. 補足情報

セグメント別商品別販売実績

(単位：百万円、%)

商品名		当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)		前年同 四半期比
		金額	構成比	
ゲームソフト 及び関連商品	新品	5,608	17.0	10.7
	中古品	2,876	8.7	3.8
	卸売	1,215	3.7	△ 10.3
	計	9,701	29.5	5.5
音楽ソフト	新品	1,815	5.5	△ 1.0
	中古品	765	2.3	△ 6.7
	卸売	366	1.1	△ 13.2
	計	2,947	8.9	△ 4.2
映像ソフト	新品	947	2.9	2.1
	中古品	710	2.2	△ 6.9
	卸売	273	0.8	△ 3.6
	計	1,930	5.9	△ 2.2
書籍	新品	6,681	20.3	2.2
	中古品	314	1.0	△ 5.9
	卸売	765	2.3	△ 10.6
	計	7,762	23.6	0.5
化粧品	新品	1,059	3.2	6.2
	卸売	83	0.3	△ 0.2
	計	1,143	3.5	5.7
携帯電話	新品	2,257	6.9	△ 6.5
レンタル	レンタル	3,261	9.9	79.7
その他	その他	1,159	3.5	10.6
WonderG00事業	新品	18,370	55.8	3.3
	中古品	4,667	14.2	△ 0.4
	レンタル	3,261	9.9	79.7
	その他	1,159	3.5	10.6
	卸売	2,704	8.2	△ 9.9
	計	30,163	91.6	6.5
リユース商品		2,503	7.6	12.7
その他		130	0.4	15.5
WonderREX事業	計	2,633	8.0	12.8
報告セグメント計		32,796	99.6	7.0
その他	計	134	0.4	316.5
合計		32,930	100.0	7.3

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 セグメント間取引については、相殺消去しております。